

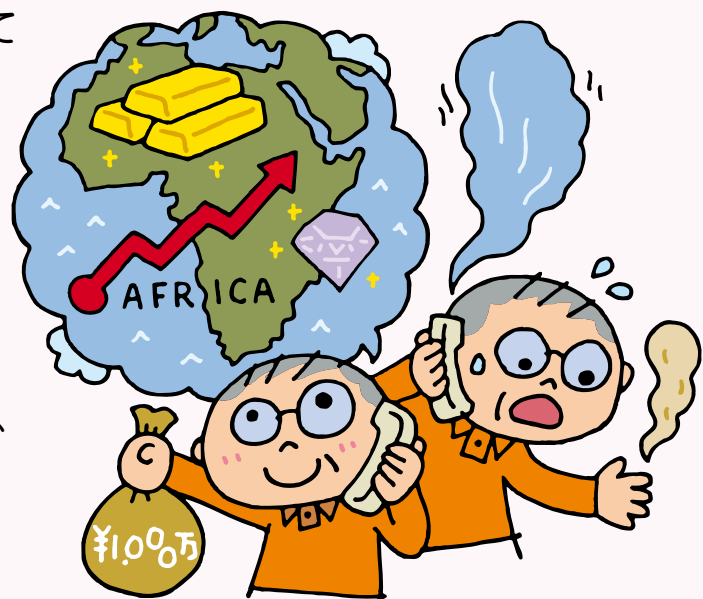
見守り 新鮮情報

第79号

「アフリカントラスト」という会社から、会社案内や株式転換社債申込書などが送られてきた。その後、**複数**の業者から「アフリカントラスト社の転換社債は、資料が送られた**49人しか買えない**。額面の**3~4倍で買い取る**」と言われたので、150万円分

購入した。その後「600万円分にして譲って欲しい」「1千万円以上でなければ投資家に**転売**できない」「今は1200万円~1500万円の投資家しかいない」などと言われ、次々と社債を購入し、合計で**1千万円**支払ってしまったが、結局、**買い取りはされなかった**。

(70歳代 男性)



アフリカントラスト、アフリカパートナーの社債に手を出すな!

■平成21年10月 ■関東地方



ひとこと助言

疑って
かかって!



見守るくん

- 見守り新鮮情報63号で手口について情報提供しましたが、苦情相談が続いているため、会社名を挙げて「アフリカントラスト社」「アフリカパートナー社」の社債に関する注意を呼びかけるものです。契約当事者の8割が60歳以上です。
- この2つの会社は合併し、現在の登記上の社名は、「ワールド・リソースコミュニケーション」ですが、未だに、存在しない旧社名の社債を販売しています。
- 「社債を買い取る」という買い取り業者の電話には耳を貸さないでください。見知らぬ業者が自宅の電話番号を知っていることを疑ってかかってください。
- 心配なときは、お住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください。